

令和6年能登半島地震 第2回被災地視察・支援活動

活動期間：2024年9月10～13日（現地活動は11日、12日）

活動場所：石川県能登町、珠洲市

主催：兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科

参加者：兵庫県立大学学部生15名（防災リーダー教育プログラム副専攻生、学生災害復興支援団体LANメンバー）、博士前期課程学生3名

活動内容：

1日目（11日）

- ① 和倉温泉被災状況を視察
- ② 「春蘭の里」多田喜一郎さんより被災後のコミュニティの状況のお話し
- ③ 地震で行き場を失った輪島塗漆器を洗浄
- ④ 能登町役場職員上田知史さん（和歌山県海南市より派遣）より被災状況や復旧状況のお話

2日目（12日）

- ① 珠洲市鶴飼地区の地震・津波による被災状況を視察
リポート珠洲 宮口さんより被災状況や復旧状況のお話
民宿くにまつの女将国重さんより地震後の民宿の状況に関するお話
意見交換
- ② 珠洲市野々江町周辺の沿岸の側溝清掃



「春蘭の里」での講話



輪島塗漆器の洗浄



能登町役場職員の上田さんの講話



珠洲市鶴飼地区視察



宮口さんとの意見交換



珠洲市沿岸部の側溝清掃